

JMDC の医療機関情報

- ◆ レセプトには医療機関に関する情報が記載されています(図1)。
- ◆ JMDC Medical Data Bank では、レセプトや病院情報(医事日報など)をもとに、医療機関情報をマスタ化しており、医療機関タイプごとにドリルダウンした分析が可能となります。例えば、病床数、経営体の種類、診療科、所有医療機器、医療機関機能の種類などがあります。歯科を除けば、JMDC の医療機関の出現データは全国の医療機関数の約 62%をカバーしています。例えば病床数別にデータの出現比率を集計すると、図2のような割合になっています。医療機関の経営体、機能の種類などは、表1のように分類しています。弊社ローデータダウンロードシステム Patient-Track System では、診療科や病院機能のデータを取得することができ、施設セグメント別の患者数、投与量などの市場分解やポテンシャルを推定できます。

図 1.レセプト

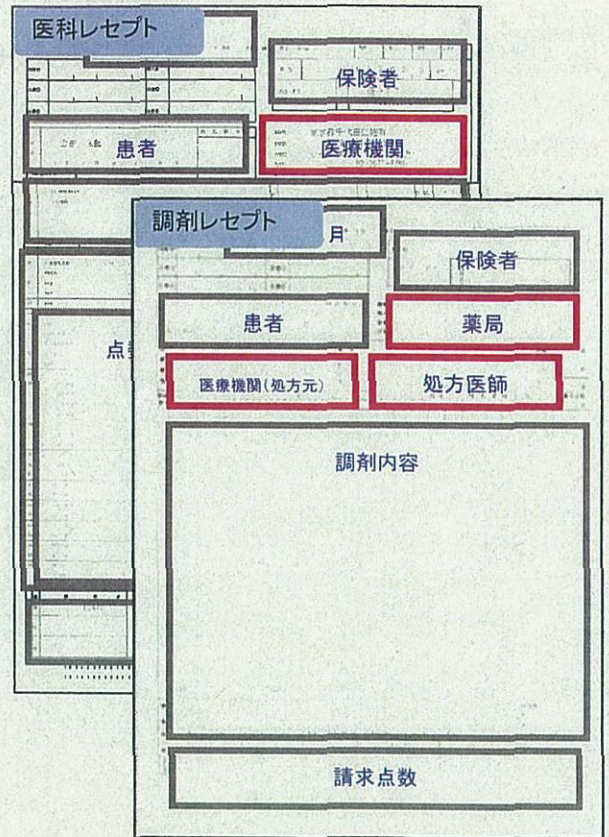
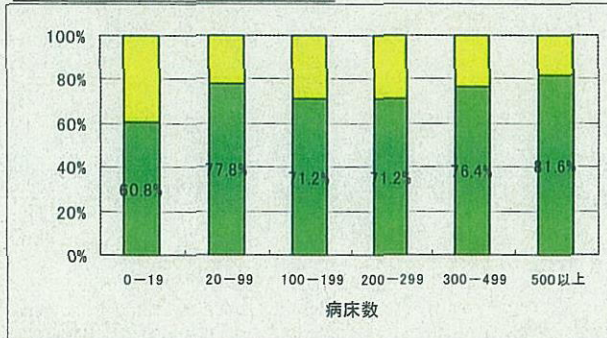


図 2. 病床数別データ出現比率



在宅療養支援診療所への紹介が進んでくると、そこでの投薬のポテンシャル、医療機関のつながりと患者の流れが重要となってきます。また、調剤レセプトは処方元医療機関情報を有しており、薬局市場を医療機関施設セグメント別に分解することができます。

表 1.医療機関の分類

- ◆ 今後、地域医療連携が進み、地域における患者の

No.	診療科大分類	経営体大分類	病院機能
1	内科	国公立	臨床研修病院
2	外科	済生会	在宅療養支援診療所
3	整形外科	厚生連	地域医療支援病院
4	脳神経外科	日赤	がん診療連携拠点病院
5	産婦人科	医師会	DPC 導入医療機関
6	皮膚科	一般	
7	泌尿器科	組合	
8	耳鼻咽喉科	法人	
9	精神・神経科	大学病院	
10	眼科	日本郵政公社	
11	小児科		
12	麻酔科		
13	放射線科		
14	歯科・口腔外科		